

北海道 公衆衛生学雑誌

Vol 14 No1 2000

Hokkaido Journal of Public Health

Contents

第52回北海道公衆衛生学会プログラム

学会長 札幌医科大学医学部衛生学教授 浦 澤 正 三

会 期 平成12年11月21・22日

会 場 かでる2・7（札幌市中央区北2条西7丁目）

特別講演

1 「全世界からのポリオ根絶を目指して」

国立国際医療センター上席国際協力官 千葉 靖 男

2 「感染症新法と北海道のエキノコックス症対策」

北海道立衛生研究所長 川 村 正 秀

シンポジウム

「北海道における健康日本21の推進」

司 会 札幌医科大学医学部
公衆衛生学教授 森 満

第52回 北海道公衆衛生学会

学 会 長 浦 澤 正 三 札幌医科大学医学部衛生学教授

副 学 会 長 妹 尾 秀 雄 北海道保健福祉部技監

副 学 会 長 宮 田 睦 彦 札幌市保健福祉局医務監

期 間 平成12年11月21日(火)・22日(水)

会 場 かでる2・7 (道民活動センタービル)

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 TEL (代) 011 (231) 4111

第1会場 かでるホール

第2会場 4階大会議室

会 場 案 内 図



「かでる27」への
最奇りの交通機関

- ・JR—札幌駅
 - ・地下鉄—さっぽろ駅
 - ・リ—大通駅
 - ・リ—西11丁目駅
 - ・JR/バス—市営バス
 - ・市営バス—中央バス
- 北1条西7丁目
(停留所)

学会運営についてのお知らせ

1.学会参加の皆様へ

- (1) 会場受付で、講演集代(2,000円)、参加費(学会員は1,000円、非学会員は2,000円)を納めてください。

なお、一般演題発表者には、あらかじめ講演集をさしあげておりますので、参加費(1,000円)のみを納めてください。

引き換えにネームプレートをお渡しします。氏名・所属を記入の上、着用してください。ネームプレートの無い方の入場はお断りします。

- (2) 喫煙および飲食は必ず所定の場所をお願いします。
- (3) 会場内での呼び出しは行ないません。

2.一般演題の発表者へ

- (1) 発表者は前演者の発表が始まると同時に、会場前部の「次演者席」に着席してください。
- (2) 抄録に基づいて発表していただき、討論を行ないません。スライド、OHP等は使用できません。
- (3) 1演題につき発表8分、討論2分の合計10分とします。
- (4) 発表時間(8分)の終了とともに、進行係が合図します。

3.一般演題座長の方へ

- (1) 前座長の登壇と同時に、会場前部の「次座長席」に着席してください。
- (2) 担当の演題発表の進行は、座長に一任します。1演題につき10分(発表8分、討論2分)を目安に、全体として予定時間通りの進行となるようにお願いします。
- (3) 討論に際しては、所属と氏名を述べてから討論に入るように、ご指示ください。

《関連行事》

◇北海道公衆衛生協会 平成12年度研究集会 テーマ『地域における精神保健福祉活動を進めるために』

11月20日(月) 13:00-17:00 かでる2・7 かでるホール

◇北海道衛生公衆衛生セミナー テーマ「ジャーナリストから見た“公衆衛生”の今日的意味について」(ノンフィクション作家 荘田智彦氏)

11月21日(火) 17:20より(一般演題終了後) かでる2・7 4階大会議室

第52回北海道公衆衛生学会 日程

		第1会場 (かでのホール)	第2会場 (4階大会議室)
11 月	午	学会長挨拶 (9:30~9:35) 特別講演1 (9:40~10:40) 「全世界からのポリオ根絶を目指して」 国立国際医療センター 上席国際協力官 千葉 靖 男	
	前	一般演題 成人保健(1) 4題 (10:50~11:30) 成人保健(2) 3題 (11:30~12:00)	一般演題 歯科保健(1) 4題 (10:50~11:30) 歯科保健(2) 3題 (11:30~12:00)
21 日	昼	北海道公衆衛生学会評議員会 (520研修室) (12:10~13:00)	
	午	総会 (13:00~13:30) 一般演題 老人保健 5題 (13:40~14:30) 地域保健・医療・福祉 5題 (14:30~15:20) 衛生行政 4題 (15:20~16:00)	一般演題 歯科保健(3) 3題 (13:40~14:10) 歯科保健(4) 3題 (14:10~14:40) 歯科保健(5) 3題 (14:40~15:10)
(火)	後	精神保健(1) 3題 (16:00~16:30) 精神保健(2) 3題 (16:30~17:00)	感染症(1) 4題 (15:10~15:50) 感染症(2) 3題 (15:50~16:20) 検診・マスク リーニング 5題 (16:20~17:10)
11 月	午	一般演題 母子・小児保健(1) 4題 (9:30~10:10) 母子・小児保健(2) 4題 (10:10~10:50)	一般演題 食品保健・栄養 4題 (9:30~10:10) 環境保健 4題 (10:10~10:50)
	前	特別講演2 (11:00~12:00) 「感染症新法と北海道の エキノコックス症対策」 北海道立衛生研究所長 田村 正 秀	
23 日	昼	北海道公衆衛生学雑誌編集委員会 (520研修室) (12:10~13:20)	
	午	シンポジウム 「北海道における健康日本21の推進」 (13:30~15:30) 司会 札幌医科大学医学部 公衆衛生学教室 教授 森 満	
(水)	後		

特別講演 1

第1日 11月21日 午前9時40分～10時40分 第1会場（かでのホール）

「全世界からのポリオ根絶を目指して」

演者 千葉 靖男（国立国際医療センター 上席国際協力官）

座長 浦澤 正三（札幌医科大学医学部衛生学教授）

特別講演 2

第2日 11月22日 午前11時～12時 第1会場（かでのホール）

「感染症新法と北海道のエキノコックス症対策」

演者 田村 正秀（北海道立衛生研究所長）

座長 傅法 公麿（藤女子大学教授）

シンポジウム

第2日 11月22日 午後1時30分～3時30分 第1会場（かでのホール）

「北海道における健康日本21の推進」

座長 森 満（札幌医科大学医学部公衆衛生学教授）

1. 生活習慣病予防対策上の特徴

森 満（札幌医科大学医学部公衆衛生学）

2. 「北海道健康プラン21」の推進

竹内 徳男（北海道保健福祉部地域保健課）

3. 食生活の変遷と健康

原 美智子（天使大学看護栄養学部栄養学科）

4. 身体活動の増加と健康の保持・増進

岡野 五郎（札幌医科大学医学部運動科学教室）

5. 循環器疾患の変遷

斎藤 重幸、島本 和明（札幌医科大学医学部第二内科学教室）

指定発言 小熊 美和子（苫小牧保健所）

大野 多賀子（札幌市西区保健福祉部地域保健課）

一般演題

第1演者のみを掲載しています。

11月21日(火) 午前 第1会場 (かでのホール)

成人保健(1)

10:50~11:30 座長 大見広規 北海道保健福祉部

1. 札幌市における女性の喫煙行動と関連要因の検討(第1報)
-対象の属性と喫煙状況-
古田 安子(札幌医科大学保健医療学部看護学科)
2. 札幌市における女性の喫煙行動と関連要因の検討(第2報)
-喫煙行動と社会文化的側面との関連-
木口 幸子(札幌医科大学保健医療学部看護学科)
3. 札幌市における女性の喫煙行動と関連要因の検討(第3報)
-喫煙行動とSE、QOLおよびHPIとの関連-
酒井 英美(札幌医科大学保健医療学部看護学科)
4. 短大看護学科・看護学校卒業生の喫煙行動とライフスタイル
:常習喫煙者と非常習喫煙者の比較
寺山 和幸(市立名寄短期大学看護学科)

成人保健(2)

11:30~12:00 座長 望月吉勝 旭川医科大学地域保健看護学

5. 30・40歳代女性の健康に対する意識と保健行動
和泉 比佐子(札幌医科大学保健医療学部看護学科)
6. 札幌市の妊婦喫煙率と関連要因
-1984年と1997~98年の比較
貫 英彦(北海道大学大学院医学研究科予防医学公衆衛生学分野)
7. MIDORIモデルを適用した喫煙対策プログラムの企画へ向けて
笠原 抄織(静内町保健福祉センター)

11月21日(火) 午後 第1会場 (かでのホール)

老人保健

13:40~14:30 座長 浜島 泉 札幌市厚別区保健福祉部

8. グループインタビュー法を用いた地域高齢者の生きがいに関するニーズ把握の試み
佐藤 美由紀(今金町保健福祉課)
9. 北海道老人保健事業第3次計画の評価について
杉澤 幸久(江差保健所)
10. 地域高齢者の役割に関する一検討
-一名寄市高齢者学校受講者の意識調査から-
羽原 美奈子(市立名寄短期大学看護学科)

11. 機能訓練教室の継続者と中断者の実態
 -老人保健事業における機能訓練教室の見直しから-
 桜井 さつき (深川市役所)
12. 大樹町早期痴呆予防対策事業
 -脳活性化教室3年間の実績から-
 瀬尾 さとみ (大樹町保健福祉課)

地域保健・医療・福祉

14:30~15:20 座長 山口 亮 網走保健所

13. 深川保健所管内の在宅酸素療法患者の実態把握 (第1報)
 -療養生活と呼吸器教室の必要性-
 林 理加 (幌加内町役場)
14. 深川保健所管内の在宅酸素療法患者の実態把握 (第2報)
 -HOT患者のQOLと関連要因-
 石谷 絵里 (道立衛生学院)
15. 北海道の市町村別にみた高齢者の保健福祉総合指標と老年期死亡との関係
 村松 宰 (北海道大学医療短期大学部)
16. 北海道内保健所におけるインターネット利用による情報提供の現状
 三浦 敬治 (札幌医科大学医学部衛生学)
17. 介護認定支援のための遠隔保健システムの構築
 大柳 俊夫 (札幌医科大学保健医療学部)

衛生行政

15:20~16:00 座長 丸山知子 札幌医科大学保健医療学部

18. 未成年喫煙禁止法制定100年
 大見 広規 (北海道保健福祉部保健予防課)
19. 保健事業計画書の活用の実態 (第1報)
 -計画書の構成からみた活動の評価-
 今川 洋子 (深川保健所)
20. 保健事業計画書の活用の実態 (第2報)
 -計画書の共有の現状-
 太田 祥予 (秩父別町役場)
21. 保健事業計画書の活用の実態 (第3報)
 -計画書に対する保健婦の主観的評価-
 古林 重希子 (幌加内町役場)

精神保健 (1)

16:00~16:30 座長 藤枝俊儀 道立精神保健福祉センター

22. 中央区地域精神保健福祉連絡会の役割について
 別府 隆一郎 (札幌市中央保健センター)
23. セルフヘルプグループ育成における保健婦の支援過程
 -精神障害者家族会発会に向けての取り組みから-
 五嶋 里見 (旭川医科大学看護学科地域保健看護学)

24. 鶴川町こころの健康研修会が参加者に与えた効果について
 - 民生委員・保健推進員への研修会の評価と今後の支援 -
 柴田 真智子 (苫小牧保健所)

精神保健 (2)

16:30~17:00 座長 廣田洋子 千歳保健所

25. 高齢者の自殺をめぐる一考察
 - 老人の生活と意識に関するアンケート調査を通して -
 藤枝 俊儀 (道立精神保健福祉センター)
26. 札幌市におけるパートナーからの暴力の実態と女性の精神的健康との関連
 澤田 いずみ (札幌医科大学保健医療学部看護学科)
27. 北海道における精神保健福祉ボランティアの現状と課題
 奥村 宣久 (道立精神保健福祉センター)

11月21日 (火) 午前 第2会場 (4階大会議室)

歯科保健 (1)

10:50~11:30 座長 和田聖一 北海道保健福祉部

28. 1歳6カ月児健康診査時の生活・食生活状況の調査
 - 1歳前に行う歯科保健指導の効果について -
 本間 保子 (札幌市厚別区保健福祉部地域保健課)
29. 「仕上げ歯磨き」の習慣化とその関連要因について
 上林 宏次 (旭川市保健所)
30. 幼児の齲蝕有病状況に及ぼす祖父母同居の影響
 兼平 幸 (北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学予防歯科)
31. 小学生の歯科保健行動
 中山 司 (上川保健所)

歯科保健 (2)

11:30~12:00 座長 中村悦子 小樽市保健所

32. 予防歯科定期受診者の保護者および大学生の歯垢に対する認識
 羽賀 直哉 (北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学予防歯科)
33. 平成11年度北海道歯科保健調査(仮称)から
 - 第1報 現在歯(永久歯)の状況 -
 和田 聖一 (北海道保健福祉部地域医療課)
34. 平成11年度北海道歯科保健調査(仮称)から
 - 第2報 歯磨きとの関連 -
 中山 司 (上川保健所)

歯科保健（3）

13:40～14:10 座長 花田日出夫 岩見沢保健所

35. 歌登町における永久歯う蝕予防対策の10年
—第一報—永久歯う蝕予防の成果—
小松 久恵（北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学）
36. 歌登町における永久歯う蝕予防対策の10年
—第二報—保護者アンケートの集計結果—
細橋 美幸（歌登町保健センター）
37. 歌登町における永久歯う蝕予防対策の10年
—第三報—児童ブラッシング教室の取り組み—
若松 泰子（歌登町保健センター）

歯科保健（4）

14:10～14:40 座長 請井繁樹 札幌市保健福祉局保健衛生部

38. 知的障害児通園施設におけるグループインタビュー法を用いた歯科ニーズ把握
駒井 由美（室蘭保健所）
39. 働きざかりの男性の口腔に関する生活上の困りごと（QOL）の実態
佐藤 貴子（静内町保健福祉センター）
40. 歯科保健事業と栄養業務の関わり
橋本 智恵子（門別町役場）

歯科保健（5）

14:40～15:10 座長 兼平 孝 北海道大学大学院歯学研究科口腔健康科学

41. 保健所における地域診断を目指して
—う蝕数パーセンタイルを例として—
中山 佳美（北見保健所）
42. XMLとXSLによる歯科データの閲覧について
—ブラウザにおけるデータ表示の一方法—
花田 日出夫（岩見沢保健所）
43. 保健所歯科保健業務におけるRDBMS利用について
—データウェアハウスの構築を目指して—
花田 日出夫（岩見沢保健所）

感染症（1）

15:10～15:50 座長 小林宣道 札幌医科大学医学部衛生学

44. 老人福祉施設におけるインフルエンザ様疾患の集団感染事例
北村 啓市（深川保健所）
45. 北海道におけるインフルエンザの流行について（7）
—1999年冬～2000年春の流行について—
伊木 繁雄（道立衛生研究所）

46. ミャンマーにおける年齢別ポリオ集団免疫の調査
小島 和暢 (札幌医科大学医学部衛生学)

47. 高校生のSTD・AIDSに関する知識と態度
廣田 洋子 (千歳保健所)

感染症 (2)

15:50～16:20 座長 武士甲一 道立衛生研究所

48. 浴槽水からのレジオネラ属菌検出状況
森本 洋 (道立衛生研究所)
49. 滝川保健所における腸炎ビブリオ食中毒警報発令の取り組みについて
高橋 和志 (滝川保健所)
50. 近年の腸球菌臨床分離株におけるアミノグリコシド耐性遺伝子の分布状況
小林 宣道 (札幌医科大学医学部衛生学)

検診・マスキング

16:20～17:10 座長 西 基 札幌医科大学医学部公衆衛生学

51. 別海町住民検診における健康指標の分析
—北海道健康プラン21の目標値設定にむけて—
廣岡 憲造 (旭川医科大学公衆衛生学)
52. 札幌市における神経芽細胞腫スクリーニングについて
竹下 紀子 (札幌市衛生研究所)
53. 大腸癌早期発見の試み
—当センターにおける職域大腸内視鏡検査実施成績を中心に—
渡部 晃司 (北海道労働保健管理協会検診センター)
54. 乳がん検診におけるマンモグラフィ併用検診にむけての取り組みと実施成績
今野 信代 (北海道対がん協会札幌がん検診センター)
55. 釧路がん検診センターにおける喀痰細胞診検査の取り組みと有用性
石橋 重雄 (北海道対がん協会釧路がん検診センター)

11月22日 (水) 午前 第1会場 (かでのホール)

母子保健・小児保健 (1)

9:30～10:10 座長 館香奈子 岩見沢保健所由仁支所

56. 乳幼児健診への意見・要望の聴取の取り組み
岩佐 直子 (帯広市役所)
57. 幼児のテレビ・ビデオ視聴に関する調査
—1歳6か月児健康診査受診者を対象として—
佐藤 あさみ (旭川市保健所)
58. 幼児のテレビ・ビデオ視聴に関する調査
—3歳児健康診査受診者を対象として—
長瀬 千枝 (旭川市保健所)

59. 4ヶ月児を持つ親の育児ストレスと家族特性
三国 久美（北海道医療大学看護福祉学部）

母子保健・小児保健（2）

10:10～10:50 座長 水井真知子 旭川市保健所

60. 虐待予防の連携に関する一考察
ー虐待をしてしまう親の背景を通してー
宮本 まゆみ（札幌市豊平区保健福祉部地域保健課）
61. 地域におけるネグレクト事例との関わりから保健師の役割を考える
吉本 五月（釧路市役所）
62. ハイリスク母子援助のための学びの共同体活動
ー普及における「子どもの発達学習会」と旭川における「子どもの発達学習サークル」の比較からー
糸田 尚史（旭川児童相談所）
63. 小・中学生の生活習慣病予防のための生活実態調査から
福土 尚子（釧路保健所）

11月22日（水） 午前 第2会場（4階大会議室）

食品保健・栄養

9:30～10:10 座長 斉藤 健 北海道大学大学院医学研究科予防医学

64. 食物アレルギーに関するアンケート調査の結果から支援を検討する
大瀬 真知子（千歳保健所）
65. 食品中に含まれるβ-カロチンの新規分析法の検討
久保下 誠（札幌市衛生研究所）
66. 行政栄養士活動報告
ー集団給食施設の栄養管理状況ー
加藤 由美子（札幌市保健所）
67. 健康日本21 / 各論「栄養・食生活」で設定された目標のMIDORIモデルに基づく検討
佐々木 健（室蘭保健所）

環境保健

10:10～10:50 座長 池田聡子 札幌医科大学医学部公衆衛生学

68. 基礎看護技術教育における看護学生の手洗い方法と除菌効果
松田 ひとみ（北海道大学医療技術短期大学部）
69. 事例殺菌剤を使わないデンマーク式病院清掃の除菌効果
間瀬 信継（株式会社青山ブリザーブ）
70. 花粉症の予防に関する研究5
ー2000年の道内5都市におけるシラカバ空中花粉調査ー
小林 智（道立衛生研究所）
71. 札幌市における大気曝露金属板の腐食量について
恵花 孝昭（札幌市衛生研究所）

第52回北海道公衆衛生学会運営役員

運営役員

学 会 長	札幌医科大学医学部衛生学教授	浦 澤 正 三
副学会長	北海道保健福祉部技監	妹 尾 秀 雄
副学会長	札幌市保健福祉局医務監	宮 田 睦 彦

運営幹事

幹 事	北海道保健福祉部地域医療課医療参事	貞 本 晃 一
幹 事	札幌市保健福祉局保健衛生部 地域保健課歯科保健担当課長	請 井 繁 樹
幹 事	北海道立衛生研究所副所長	本 間 寛
幹 事	札幌市保健所長	高 瀬 愛 子
幹 事	北海道大学大学院医学研究科 予防医学（公衆衛生学）講師	佐 田 文 宏
幹 事	北海道大学大学院医学研究科 予防医学（環境医学）助教授	齋 藤 健
幹 事	札幌医科大学医学部公衆衛生学助教授	池 田 聰 子
幹 事	札幌医科大学保健医療学部教授	丸 山 知 子

事務局

事務局長	札幌医科大学医学部衛生学助教授	小 林 宣 道
事務局次長	北海道公衆衛生協会事務局長	錦 木 敏 幸
事務局員	札幌医科大学医学部衛生学	三 瀬 敬 治
事務局員	札幌医科大学医学部衛生学	小 島 和 暢